

会議名	令和4年度第1回愛荘町立歴史文化博物館協議会
開催日時	令和4年(2022年)5月26日(木)午後2時～午後3時
開催場所	愛荘町立歴史文化博物館 研修室
出席者	【委員】7人 岡部委員長、門脇委員、梅原委員、小川委員、村川委員、大橋委員、田中委員
事務局	【事務局】6人 徳田教育長、上林教育次長 下村博物館長 大友学芸員、山本学芸員、新木学芸員
傍聴者	(公開) 傍聴者なし
議 題	2、報告事項 (a)令和3年度事業報告 (b)令和4年度事業計画及び経過報告 3、意見交換
問合せ先	歴史文化博物館 電話番号:0749-37-4500

協議内容	議題2(a)について 事務局より資料に基づき、令和 3 年度第 2 回協議会報告後に開催された事業の結果を報告した。 議題2(b)について 事務局より資料に基づき、令和 4 年度事業計画及び経過報告について報告した。 議題3について 意見交換において委員より下記の質疑応答があった。 (委員) 博物館来館者減少について原因は何と考えられるか。 (事務局) コロナによる影響もあるが、令和 4 年 1 月から 3 月にかけての大雪による影響も大きい。 また企画展準備のために休館日を増やしているのもあり、さらには令和 3 年度より各字にチラシを回覧がなくなったことも影響されていると考えられる。 チラシ回覧については、令和 4 年 6 月の展覧会より各字回覧を復活させている。 (委員) 小中学校の校外学習を積極的に呼び込んでいるのか。 (事務局) 学校等に対しては出前授業などの提案はしている。秦荘の学区は来ていただいているが、愛知川の学区についてはバスのチャーターの難しさから来館につながっていない。 今後はこちらに来ていただくだけでなく、館外への試みも検討していく。 また、展覧会と学校の授業の内容が近い内容であれば、学校に広報していただき博物館を知ってもらえるように進めていきたい。 (委員) 博物館でのライブ発信等は考えているのか。 (事務局) 子ども能楽については、YouTube 活用による文化芸能活動に取り組んでおり、現在ビデオ撮影と編集に取り組みつつある。
------	--

(委員)

合併から年月は経過しているが、未だに秦荘と愛知川で分かれていると思われるが、愛知川学区の子どもたちを博物館に来館できるようにスクールバス等の活用を考える必要があるのではないか。

(事務局)

博物館の立地から愛知川学区からは遠いと考えられているのは否定できない。

今後愛知川学区の子どもたちが見に来るような展示を企画した際には、愛知川学区の先生たちに直接話に行って、展示を広報していただけるような働きかけを博物館から行っていく。

(教育長)

交通手段について、水道の見学等他の校外学習とのセットにして、博物館に来館できるように考えていく。新しい教育体制の中には郷土を学ぶ大切を謳っているので、幅広い角度と時代の資料を学ぶことも大切なので持続可能な方法を検討していく。

閉会

【展示見学】

「木下美術館所蔵絵画展 一名画との出会いー」

「石橋の春田家と能楽師浦部家」の観覧、解説